



クロマト分離用樹脂の試験方法

三菱化学株式会社

機能化学本部 イオン交換樹脂事業部

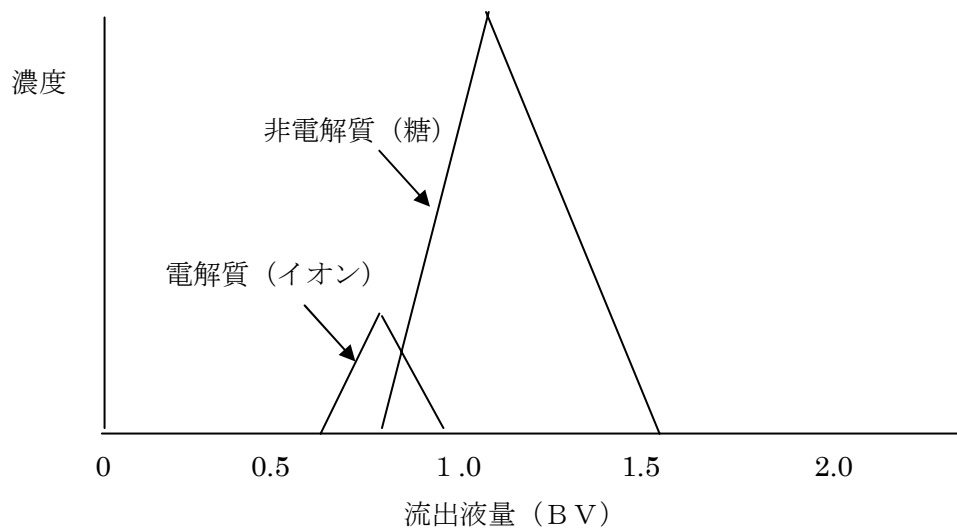
〒108-0014 東京都港区芝5-33-8 (第一田町ビル)

TEL 03-6414-3390 FAX 03-6414-3407

3. 実験手順

- 1) 水に浸漬した樹脂をメスシリンダーに入れ、水中の樹脂面が安定するまでメスシリンダーをゴム棒等で軽くたたき、所定の体積になる様に樹脂量を調整する。
- 2) カラム下部のフィルター部分の空気をカラム下部から脱塩水を流して追い出す。
- 3) 下部から5 cmまで脱塩水を張ったカラムに所定の体積の樹脂を脱塩水を使いながら流し込む。
- 4) 樹脂を充填した後、樹脂面の上2 cmになる様に液面を調整する。
- 5) 次に所定量の原料を流速SV1でカラムに注入する。注入した原料が配管に残らないよう工夫する。
- 6) 続けて同じ流速で脱塩水をカラムに通水する。
- 7) 通水開始直後から樹脂量の1/10の分量(フラクション)で流出液をサンプリングする。
- 8) 各サンプルを分析して流出パターンを作製する。

<流出パターン>



以上